



四条通「長刀鉾」

# 月刊 あじえんだ 7月



みやこ  
京のアジェンダ21フォーラム 事務局通信  
月刊あじえんだは当フォーラムの活動紹介を中心とした  
京都発、環境関係の情報発信紙です

事務所 〒612-0031 京都市伏見区  
深草池ノ内町13  
京エコロジーセンター2F  
活動支援室内  
TEL : 075-647-3535 FAX : 075-647-3536  
E-mail : ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

事務局 〒604-8101 京都市中京区柳馬場通  
御池下ル柳八幡町65  
京都朝日ビル4F  
京都市総合企画局地球温暖化対策室内  
TEL : 075-211-9281 FAX : 075-211-9286

京のアジェンダ  
21フォーラム



## 6月13日 2008 (平成20) 年度フォーラム総会 フォーラム設立10周年を迎え、次のステージへ 規約改正・事業計画・予算等の議案を承認

6月13日(金)、からすま京都ホテルにおいて、京のアジェンダ21フォーラム2008(平成20)年度総会が開催されました。

### ■2008(平成20)年度総会 議案

- (1)2007(平成19)年度事業報告について
  - (2)2007(平成19)年度収支決算について
  - (3)2008(平成20)年度活動方針および事業計画について
  - (4)2008(平成20)年度収支予算について
  - (5)京のアジェンダ21フォーラム規約の改正について
  - (6)幹事・監事の追加選任について
- 上記の全議案が承認されました。

### ●フォーラム規約を改正

#### 「フォーラム改革」の具体案に沿って組織を変更

フォーラムでは、2005(平成17)年度に設置した「戦略検討委員会」の報告をもとに、「フォーラム改革」として、『京のアジェンダ21』推進のための“4つのミッション”(「パートナーシップの構築」「事業の創出と育成」「政策の実現と統合」「市民へのアピール」)を実現する組織体制の整備を進めてきました。2006(平成18)年度から具体化させてきたことの総まとめとして、幹事会での意見交換の結果を受けて、今回、フォーラムの規約改正が承認されました。規約改正の柱は次の4項目です。

- 1) 常任幹事会の廃止
- 2) 役員 の名称および定数の変更
- 3) 幹事会 の議決事項追加
- 4) 事務局 の職務の変更

幹事会 の、組織としての意思決定の機能を強化するため、常任幹事会を廃止してフォーラムの事業について幹事会が直接把握し機関決定する体制としました。また、幹事長を補佐する役員を補強するよう人数を変更(「1人」→「若干名」)し、あわせて名称を変更(「幹事長代理」→「副幹事長」)しました。

また、幹事会 の議決事項として、新たにプロジェクトチームの設置・廃止・運営に関するものを加えました。あわせて、これまで規約上明確化されていなかったワーキンググループ(以下、WG)や事業部の廃止も幹事会 の議決事項としました。

事務局については、会員の拡大やWGの活性化等、求められる役割が拡大していることから規約上の事務局の職務に関する記述を変更(「庶務、広報、経理事務を担当」→「事務を処理する」)しました。

### ●事業計画・収支予算

#### 設立10周年を迎えて、さらに脱温暖化を中心とした取組を推進

2007(平成19)年度、2008(平成20)年度、2009(平成21)年度の複数年度にまたがる方針のもと、事業創出の場であり、新たな参加への窓口でもあるWGの活性化をこれまで以上に意識した事業計画案が提案され、承認されました。

また、事務局体制を強化するため、事務局長、事務局職員各1名を新たに雇用する費目を含んだ収支予算案が可決されました。現在、事務局長の職に就く京都市総合企画局地球温暖化対策室企画調査担当課長の高畑重勝氏は、新たな事務局長着任予定の8月1日より、監事としてフォーラムに携わることが可決されました。

### ●詳細は「総会報告」をご覧ください

会員の皆様には、事務局通信『月刊あじえんだ』本号に同封して、別途の「総会報告」をお届けします。総会議事の詳細は、こちらをご覧ください。



フォーラムの改正規約・役員名簿・2008(平成20)年度総会議案書など(それぞれPDF形式)ホームページにて公表しています。 <http://ma21f.web.infoseek.co.jp/> からアクセスしてください。

## 6月13日 会員交流会「サロンdeエコ」を開催 会員同士の互いの活動報告や意見交換で大盛会

6月13日には、2008年度フォーラム総会(p.1記事)に引き続いて会員交流会「サロンdeエコ」が開催され、フォーラム

の個人・団体会員の約50名が参加しました。

冒頭、内藤正明代表から「『さすが京都だ』と言われるような、京都議定書を超える先進的な脱温暖化の取組を進めていきましょう」という呼びかけが、また、京都市総合企画局地球温暖化対策室長の黒田芳秀さんから「地球温暖化をはじめとする環境問題に、京都市も皆さんとともに率先して取り組みます」という挨拶があり、続いて会員同士の互いの活動報告や幹事を交えた意見交換が活発に行われました。

### ●活動の中心メンバーが苦勞と成果を紹介 総会に続いて意見交換も盛り上がる

「京都環境コミュニティ活動(KESC)」についての長屋博久プロジェクトリーダー(村田堂)と津村昭夫フォーラム幹事(KES環境機構)からのプロジェクトの紹介にはじまり、事務局からは「京グリーン電力制度」を、「京都市地球温暖化対策政策提言プロジェクト」(下記のとおり全文を公表中)については、田浦健朗プロジェクトリーダー(気候ネットワーク)からの紹介がありました。

また、WG活動の参加者は、それぞれの活動内容や課題等について語り、また、会員各自の近況を述べるなど、話の輪がいくつもできました。

### ●会場で「家庭の省エネ相談」を実演

フォーラムが昨年度、区役所等で実施してきた「家庭の省エネ相談」を実際に体験していただこうと、交

流会参加者を対象に実演しました。省エネ診断結果をみて「ガソリンの使い方が多いなあ」「自分の家の光熱費を知らないのは駄目ですね。診断書を参考に省エネを心がけます」などの感想をいただきました。

### ●フォーラム会員で KES取得のホテルが会場

今回の総会と交流会の会場である「からすま京都ホテル(株式会社京都ホテル)」は、フォーラム団体会員でKESを取得しており、環境取組に熱心です。

フォーラムのエコツアーリズムWGのメンバーでもある同ホテルの宮脇健さんからは、「ごみゼロを目指し、今日の会場の食事を残さずにお帰りください」と挨拶がありました。参加者同士で話題の尽きない交流となりました。



省エネ相談の入力(左)と交流会の様子(上下右)

フォーラムの2007年度「京都市地球温暖化対策政策提言プロジェクト」報告書(PDF形式)ホームページにて公表しています。http://ma21f.web.infoseek.co.jp/ からアクセスしてください。

**事務局短信** フォーラムの会員同士が交流できる場として会員交流会「サロンdeエコ」を開催させていただいていますが、これまでとは違った形での会員の情報や意見交換の場のご提案、あるいはご自分が参加してみたいと思う企画等がありましたら、ぜひ事務局にお寄せください。(竹村光世)／梅雨に入り、紫陽花が美しい季節になりました。この時期、クセ毛の私は、毎朝髪の毛の状態が天気予報ができます。雨は嫌いではないですが、髪の毛がぐるぐるは困ったものです。(小山直美)／今月号は工程の都合により2ページとさせていただきます、また連載「京の交通交流ひろば出張所」はお休みさせていただきます。次号は通常の4ページ構成に戻ります。(長谷川吉典)